生活科だより執筆について

- 1 ねらい 1 つの単元実践における具体的な実践報告を行う。 1 つの技術, 内容を重点的に扱い研修の成果を県下に広める。
- 2 生活科だよりで、担当して頂く「技術」や、「内容」について 次に示す今年度香生研研究の視点の中から選んでご提案を頂きたいと考えています。

視点1 基本教材による「習得」の学習

- ・人間認識による新しい知的な気付き(規範意識を含む)
- ・学び方を獲得する学習
- ・振り返り学習による学びの深まり・・時間認識の育成
- ・空間認識の育成

視点2 活用にかかわる思考力・判断力・表現力の育成

- ・ワークブックの有効な使い方・思考操作活動を生かす表現物の工夫
- ・生活科ノート(総合的学習ファイル)作りのアイデア
- ・気付きを比較、分類、関連付ける思考を促す支援

視点3 伝え合う力を育む言語活動の充実

- ・グループ交流,ペア対話の在り方 ・思考操作活動を生かす表現物の工夫
- ・エンカウンターによる学び合い

視点4 ルーブリックとポートフォリオによる授業評価の充実

- ・評価基準作成による子どもの評価活動 ・振り返り学習による自己評価
- ・表現物の工夫による自己評価力の育成 ・ポートフォリオと凝縮ポートフォリオ
- ・自己評価カードのによる自己評価力の育成

視点 5 規範意識を育む幼・小連携交流の推進

- ・協同性を育てる集団と個のかかわり ・「規範意識」の育ちの研究
- ・3交流2活動の在り方
- 3 形式及びプロットについて
- (1) 形式について
 - ・用紙について

A4縦4枚

文字数 縦45×横42(標準をこれとするが、

場合によっては、これを超えても良い)

周囲余白1.5cm

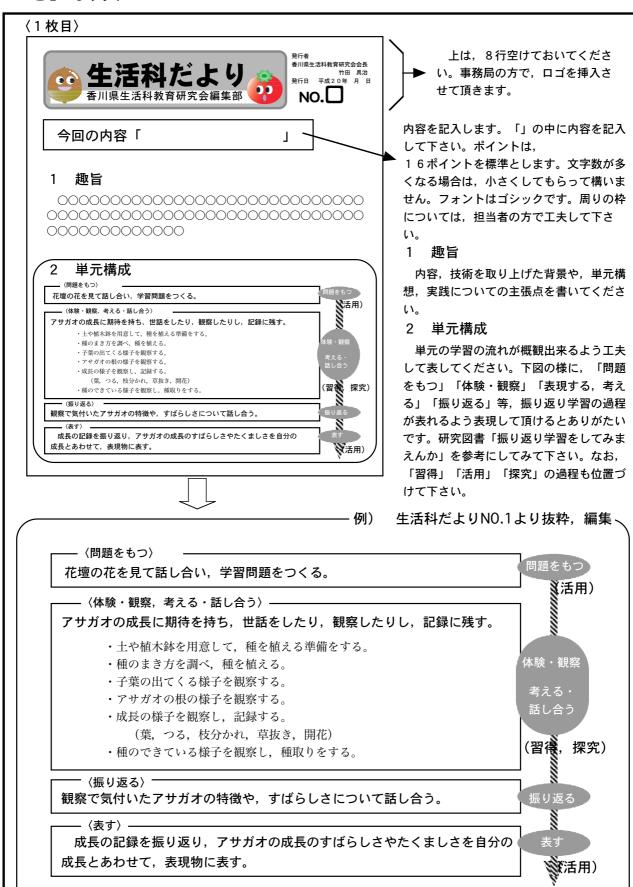
・文字サイズ及びフォントについて

内容,技術名(タイトル)については,16ポイント(ゴシック) 各プロットは,14ポイント(ゴシック)

本文は、10.5ポイント(明朝)

1 □趣旨	
□0000000	□はスペースを空ける部分です。
2 □単元構成	──▶ (1)は,半角にしてください。それ以外は
3 □本時の学習	すべて全角です。
(1)0000000000	

(2) プロットについて (提案に応じて弾力的に考えていきます。基本形として示しておきたいと思います。)

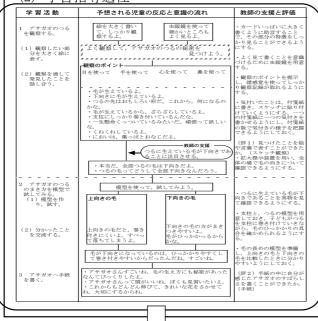


〈2枚目〉

3 本時の学習

(1) 目標

(2) 学習指導過程



2枚目には、1枚目で表した単元構成の中で、 特に主張したい部分を指導案に表して、掲載しま す。

(1) 目標

本時の学習の目標を書いてください。

(2) 学習指導過程

以下のように、本時の学習指導過程を表してく ださい。

・学習活動

学習活動を書いてください。

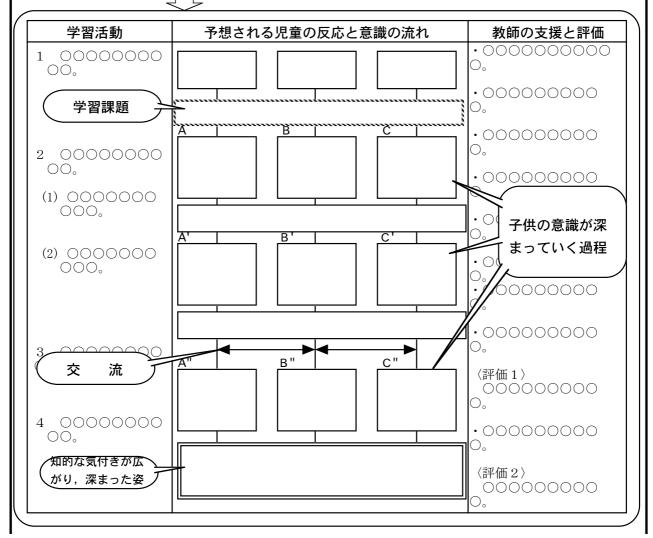
・予想される児童の反応と意識の流れ 以下の例のように児童の意識の流れを表してく ださい。絵などを挿入しながら、表してもらって も構いません。

・教師の支援と評価

児童の反応と意識の流れに対応させながら,教師の支援と評価について書いてください。

※横向きに指導案を書いてもらっても構いません。

※各郡市の定例研等で授業をされた部分の提案になる場合は、その指導案をそのまま載せて頂いても構いません。その場合はここにある指導案とは多少形式が違っていても構いません。



〈3枚目〉



〈4枚目〉



3枚目、4枚目は、本実践の主張の中身を具体的に表していきます。

- 4 「○○○」をするために、「○○○」を高めるために
 - ※○○○の部分は、1枚目のタイトルのところに示した『今回の内容「」』の部分が入ります。

(1) 本時の具体の支援

ここは、『今回の内容「 」』の部分を高めるための具体的支援、それをうけての子どもの変容を写真や子 どもの表現物等を載せながら具体的に表してください。

このプロット内の細かいプロットについては、以下のルールに従って、自由に追加して頂いて構いません。

(1)□本時の具体の支援	
①□0000000000	
0000000000000	000000000000000000000000000000000000000
000000	
ア□○○○○○○	
0000000000000	000000000000000000000000000000000000000
00	
10000000000	※□はスペース(半角)を空ける部分です。
ウ □○○○○○○○○	(1)は、半角3文字分です。それ以外は、す
2 00000000000	べて全角です。
30000000000	※プロットの項目はすべてゴシック,項目以
•	外は、MS明朝でよろしくお願い致します。
	7110, 110777 CO JO (100/00 V JX O O) 8

(2) 生活科ワークブックの活用

ここは、『今回の内容「 」』の部分を高めるためのワークブックの活用について書いてください。ここでも子どもの表現物等を載せながら具体的に表してください。また、ワークブックのどのページを使ったものなのか、明記してください。

このプロット内の細かいプロットについては、『(1)本時の具体の支援』のルールと同様で、自由に追加して頂いて構いません。

5 参考図書

参考図書等ありましたら、以下のように記載してください。

―――例) 生活科だよりNO.1より抜粋-

5 参考図書

みぢかな飼育と栽培8アサガオ国土社そだててあそぼう34アサガオの絵本農文協

最後に執筆にかかわった先生方のお名前を以下のような形で記載してください。

----例) 生活科だよりNO.5より抜粋-

【執筆にかかわった人】一

 指導
 竹田
 具治(松尾小)
 実践
 熊田
 春美(中央小)
 協力
 鴨井
 京子(神前小)

 穴吹
 眞二(石田小)
 平嶋
 節子(中央小)
 栗尾
 順子(富田小)

 三木
 省二(栗林小)
 大路
 光代(栗林小)
 六車
 真弓(津田小)

 協力
 久利
 知光(附高小)
 山本
 木ノ実(松尾小)

※ 指導者の所には各郡市の支部長さん、副支部長さんのお名前を入れてください。

4 生活科だより検討会今後の計画

8月下旬	第2回 生活科だより検討会 提案 小豆支部(NO.33), さ・東か支部(NO.34)
	高松西支部(NO.35)
7月6日	NO.31,NO.32完成 (6月末までに原稿提出)
	第1回 定例会時に各郡市へ配布→各会員へ発送
9月下旬	第3回 生活科だより検討会 提案 丸亀支部(NO.36),坂・綾支部(NO.37)
	仲善支部(NO.38)
1 2 月上旬	NO.33,NO.34,NO.35完成(11月末までに原稿提出)
	第2回 定例会時に各郡市へ配布→各会員へ発送
1 月上旬	NO.36,NO.37,NO.38完成(12月末までに原稿提出)
	第3回 定例会時に各郡市へ配布→各会員へ発送

